

日吉台の福祉

【日吉台の福祉】で

検索

ホームページ



発行 日吉台学区社会福祉協議会

<http://www.geocities.jp/hiyoshidainohukushi>

——— 平成29年 新年のご挨拶 ———



明けましておめでとうございます。

皆様には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は社会福祉協議会に多大のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

当協議会では、関係者の皆様のご協力のもと、昨年10月より新たにこども食堂「ひよしだい」を開催し、地域ぐるみで子どもを大事にする垣根のない居場所をつくる事業を始めさせていただきました。たくさんの親子に参加いただきました。

今後も日吉台学区の皆様のふだんのくらしのしあわせ(福祉)がより充実するよう努力してまいりますので、どうか皆様の倍旧のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。今年一年が皆様にとって健やかで幸多き年となりますようご祈念申しあげ、新年のご挨拶といたします。

平成29年1月吉日

日吉台学区社会福祉協議会
会長 呉屋 之保

社協・民児協・人推協・自主防災会共催 先進地視察の報告

社協、民児協、人推協、自主防災の4団体共催による先進地視察研修は12月8日神戸市の「しあわせの村」「神戸ワイナリー」「グリコピア神戸」の3カ所を訪問しました。

「しあわせの村」は神戸市制100周年を記念して平成元年にオープンした総合福祉ゾーンで、広さが205ha(甲子園球場の50倍)あり、高齢者や障がい者の自立支援と社会復帰を促す場です。また、地域社会が相互

理解を深める場として一般市民も利用できるスポーツ施設・温泉などもあります。敷地が広いので私たちは施設全体をバスで巡回案内させていただきました。

次の「神戸ワイナリー」は農業公園として各種ぶどうを栽培しワインが醸造されています。ここで昼食をとりました。

最後の「グリコピア神戸」は工場見学と食文化の再認識を目的に1988年に開設された施設です。最初にグリコの歴史などがビデオで紹介があり、その後ポッキーがベルトコンベアー方式で箱詰めされていくまでの製造工程を実際に見せていただきました。(参加者42名)



神戸しあわせの村にて

ふれあいサロンの活動報告

すこやかサロンと共催で12月14日(水)に恒例のクリスマス会を開催しました。

ふれあいサロン特製カレー(サラダ付)は、材料の野菜を寄付して下さる方があり助かりました。

昼食後のアトラクションは「日本よし笛の会 大津支部」の皆さんのよし笛コンサートで、メンバーの中に日吉台の方もおられて親しみが持てました。



よし笛は琵琶湖に自生する葦を材料に作られており繊細な透明感のある音色が特徴で懐かしい曲やクリスマスソングを演奏していただきました。コンサートの後サンタさん登場! ハッスルハンドベルの皆さんによる演奏があり、メンバーは小学生の子どもママさん達で、お忙しい中練習をして、クリスマス会に花を添えてくださいました。

そして最後は、参加者の皆さんが思い思いの楽器を持ち、クリスマスソングの即興演奏で大いに盛り上がりました。(参加者 97 名)

「日吉台ささえあいの会」の活動について

ささえあいの会は学区社協の事業として、高齢化が進む日吉台(高齢化率が天津市トップクラス)において、日常生活でお困りの高齢者に対し支え合い活動を行うことにより、安心して住みよい町になるようお願い、平成23年8月に発足しました。以来多くの方々にご利用いただき、最近の年間活動件数は250件前後に達し、皆様に大変喜んでいただいております。

しかし、ささえあいの会も開始以来5年になり、特に草取り、植木の刈込みにつきましては、サポーターの高齢化を考慮して、現在草取りは二人で2時間程度のご依頼、また植木の刈込みは、植木の高さが2m以下のご依頼とさせていただきます。

これらの作業のサポーターの人数が不足しており、新たなサポーターを募集しています。是非サポーター登録にご協力ください。ご協力いただける方は、ささえあいの会専用電話080-1459-7026(受付時間は平日10時~17時)へ連絡よろしく願いいたします。

今後ともお困りのことが有りましたら、上記ささえあいの会までお気軽にお電話ください。

子ども食堂の活動状況

滋賀県縁創造実践センターの支援のもと、10月より子ども食堂がスタートしました。

子ども食堂は、貧困世帯の子ども居場所を提供するという目的で開催されているところが多いのですが、日吉台では、単に食と居場所を提供するだけでなく、子どもから大人までのつながりを深め、老若男女が楽しい時間を過ごす場所を提供するために実施しています。



料理はふれあいサロンのスタッフの方で作り、子ども達にできることはお手伝いしてもらっています。メニューは10,11月がカレー、12月はおでんと炊き込みご飯でした。地域でとれた大根や柿を差し入れてくださる方もいて、皆で食べる昼食は美味しいだけでなく、日吉

台の人の優しさを実感しました。昼食をいただいた後は、脳トレをしたり、トランプで遊んだり、高学年が小さい子の面倒をみながら楽しく遊ぶ姿が見られ、心温まる時間となっています。まだ始めたばかりで手探りの状態ですが、参加された皆さまが温かい雰囲気の中で昼食ができる事を願っております。

【1月から3月までの予定】 ・1月14日(土) ・2月25日(土) ・3月11日(土)

【場所・時間】 日吉台市民センター ・12時~13時

【対象】 日吉台地区の子どもと大人

【参加費】 子どもは無料、大人は200円

【メニュー】 その時々で変わります。

福祉のまちづくり講座の報告

「認知症になっても安心して暮らせるまちに」をテーマに天津市健康長寿課及び比叡あんしん長寿相談所の協力をいただいて3回にわたって認知症講座を開催いたしました。1回目は認知症とはどんな病気か、2回目は予防法や周りの接し方、そして3回目は実際に認知症の家族を10年間在宅で介護された方の体験談をお聞きしました。在宅介護の大変さと共に在宅でしかできない介護をされたお話に参加者全員が感動を受けました。



今後、超高齢化で5人に1人は認知症になる可能性がありで安心して暮らせる支え合いの街づくりが必要ではないでしょうか。 (延べ参加者108名)

給食ボランティアの募集

日吉台ふれあい給食部はふれあいと見守りを兼ねて75歳以上の独居の方を対象に、月1回弁当をお届けして皆さまに喜んでいただいております。

調理は社協運営委員、健康推進員、福祉委員、給食ボランティアの皆さんのご協力により、3班(各班11名)のメンバーが輪番で3ヶ月に一度約40食のお弁当を和やかな雰囲気の中で楽しく作っております。

平成29年度も一緒に調理をして下さる方を募集しております。お申し込み先は、日吉台市民センター(電話 077-579-4518)へご連絡ください。善意の輪が広がりますようご協力をお待ちしています。



「福祉事業賛助金」のお礼

平成28年度『福祉事業賛助金』にご協力いただきました皆様のお名前を前号で掲載させていただきましたが、引き続きお寄せいただきましたのは次の方々です。(順不同、敬称略)

2丁目: 仁科静子、岡本慧子、デイサービスセンター「ぬくとぼ」、匿名の方

3丁目: 谷口正子

これにより今年度通算では208名の方から308,000円のご寄付となりました。心より御礼申し上げます。

「福祉バザー」のお礼

昨年「第12回日吉台福祉まつり」におきまして福祉バザーを開催しましたところ、多くの皆さまのご協力をいただき、事務経費(781円)を除いた売上金49,299円を大津市社会福祉協議会へ寄付させていただきました。物品を提供して下さった皆様、ご購入いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

民生委員児童委員協議会よりお知らせ

昨年11月30日付を以って任期満了となりました民生委員児童委員の改選が行われ、下表の担当者が引き続き各丁を担当することになりましたので、お知らせいたします。

民生委員児童委員は、住民の皆様が安心して地域で暮らせるよう、住民の立場に立った見守り・連携・相談・支援等を引き続き行ってまいりますので、皆さま方の暖かいご支援とご協力を、心からお願い申し上げます。

担当地区	担当者		
	委員名	電話番号	住所
一丁目南	村田 信子	579-2776	1-11-1
一丁目北	呉屋 之保	579-2146	1-20-19
二丁目南	土屋 和子	579-5851	2-8-12
二丁目北	飯島 繁美	579-1201	2-21-13
三丁目東	中村 淳	579-0299	3-4-11
三丁目西	菊岡 隆	579-2554	3-19-19
四丁目東	大岸 光男	579-5602	4-7-16
四丁目西	西村 敏江	579-4674	4-15-17

主任児童委員	森本 容子	579-3774	3-28-11
主任児童委員	吉川 康代	579-1771	2-37-6

※お知らせ

- ・呉屋之保氏が、大津市民生委員児童委員協議会連合会会長に再任されました。
(任期：H28.12.1～H29.11.30)
- ・呉屋之保氏が、多年にわたる民生委員児童委員として社会福祉の向上に貢献された功績により、滋賀県知事より表彰状を贈呈されました。
- ・大岸光男氏、菊岡 隆氏、西村敏江氏、村田信子氏が、民生委員児童委員として地域福祉の向上に貢献された功績により、大津市社会福祉協議会会長より感謝状を贈呈されました。